



平成 25 年 12 月 13 日

投資信託新ファンド取扱開始のお知らせ

筑波銀行（頭取：藤川 雅海、本店：茨城県土浦市）は、平成 26 年 1 月よりスタートする「少額投資非課税制度（NISA）」の対象商品の拡充と「個人インターネットバンキングにおける投資信託受付サービス」に対応する品揃えの拡充を図るため、15 種類のインデックスファンドシリーズ（インターネット専用）の販売取扱いを開始いたしますので、お知らせいたします。

1. 追加ファンド
野村アセットマネジメントのインデックスファンドシリーズ「ファンズアイ」
2. 取扱開始日
平成 25 年 12 月 16 日（月）
3. 商品概要
別紙「ファンズアイ」商品概要を参照願います。

以上

報道機関のお問合せ先		
筑波銀行	総合企画部広報室	岡野 内線3731
TEL 029-859-8111		

「ファンズアイ」商品概要(インターネット専用)

ファンド名	ファンドの概要	リスク	決算日	信託期限	手数料	信託報酬	信託財産留保額
野村インデックスファンド・新興国株式	◆新興国の株式(DR(預託証書)を含みます。)を実質的な主要投資対象とし、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み・円換算ベース)の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行います。◆MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み・円換算ベース)は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み・ドルベース)をもとに、委託会社が円換算したものです。◆MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCIが開発した、新興国で構成された浮動株数ベースの時価総額株価指数です。◆MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み・円換算ベース)の動きを効率的に捉える投資成果を目指すため、株価指数先物取引等のデリバティブ取引および為替予約取引をヘッジ目的外の利用も含め活用する場合があります。◆実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。◆ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。	株価変動リスク、為替変動リスク	毎年9月6日	無期限	申込約定金額に対して、0.7875%(税抜0.75%)※平成26年4月1日以降は、0.84%(税抜0.8%)となります。	日々の純資産総額に対して年率0.63%(税込)	換金受付日の翌営業日の基準価額に対して0.3%
野村インデックスファンド・外国株式	◆外国の株式を実質的な主要投資対象とし、MSCI-KOKUSAI指数(円換算ベース・為替ヘッジなし)の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指します。◆MSCI-KOKUSAI指数(円換算ベース・為替ヘッジなし)は、MSCI-KOKUSAI指数をもとに、委託会社が独自に円換算したものです。◆MSCI-KOKUSAI指数は、MSCIが開発した、日本を除く先進国で構成された浮動株数ベースの時価総額株価指数です。◆実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。◆ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。	株価変動リスク、為替変動リスク	毎年9月6日	無期限	申込約定金額に対して、0.7875%(税抜0.75%)※平成26年4月1日以降は、0.84%(税抜0.8%)となります。	日々の純資産総額に対して年率0.5775%(税込)	なし
野村インデックスファンド・日経225	◆わが国の金融商品取引所に上場されている株式のうち日経平均株価(日経225)に採用されている銘柄を実質的な主要投資対象とし、日経平均株価(日経225)と連動する投資成果を目指して運用を行いません。◆日経平均株価(日経225)とは、日本経済新聞社が発表している株価指標で、東京証券取引所第一部上場銘柄のうち市場を代表する225銘柄を対象に算出されます。わが国の株式市場全体の動向を示す指標の1つです。◆投資成果を日経平均株価にできるだけ連動させるため、投資対象銘柄の中から原則として200銘柄以上に分散投資を行なうポートフォリオ管理を行いません。◆ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。	株価変動リスク	毎年9月6日	無期限	無料	日々の純資産総額に対して年率0.42%(税込)	なし
野村インデックスファンド・TOPIX	◆わが国の株式を実質的な主要投資対象とし、東証株価指数(TOPIX)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いません。◆東証株価指数(TOPIX)は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象とした指数です。新規上場銘柄や有償増資などに対しては、修正を加えることで指数の連続性を維持しています。◆ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。	株価変動リスク	毎年9月6日	無期限	申込約定金額に対して、0.7875%(税抜0.75%)※平成26年4月1日以降は、0.84%(税抜0.8%)となります。	日々の純資産総額に対して年率0.42%(税込)	なし
野村インデックスファンド・新興国債券	◆現地通貨建ての新興国の公社債を実質的な主要投資対象とし、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド(円換算ベース)の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行いません。◆JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド(円換算ベース)の動きを効率的に捉える投資成果を目指すため、債券先物取引等のデリバティブ取引および為替予約取引をヘッジ目的外の利用も含め活用する場合があります。◆実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	債券価格変動リスク、為替変動リスク	毎年9月6日	無期限	申込約定金額に対して、0.7875%(税抜0.75%)※平成26年4月1日以降は、0.84%(税抜0.8%)となります。	日々の純資産総額に対して年率0.63%(税込)	換金受付日の翌営業日の基準価額に対して0.3%

「ファンズアイ」商品概要(インターネット専用)

ファンド名	ファンドの概要	リスク	決算日	信託期限	手数料	信託報酬	信託財産留保額
野村インデックスファンド・新興国債券・為替ヘッジ型	◆新興国の公社債を実質的な主要投資対象とし、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円ヘッジベース)の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行いません。◆JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円ヘッジベース)の動きを効率的に捉える投資成果を目指すため、債券先物取引等のデリバティブ取引および為替予約取引をヘッジ目的外の利用を含め活用する場合があります。◆実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。◆ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。	債券価格変動リスク、為替変動リスク	毎年9月6日	無期限	申込約定金額に対して、0.7875%(税抜0.75%)※平成26年4月1日以降は、0.84%(税抜0.8%)となります。	日々の純資産総額に対して年率0.63%(税込)	換金受付日の翌営業日の基準価額に対して0.3%
野村インデックスファンド・外国債券	◆外国の公社債を実質的な主要投資対象とし、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行いません。◆実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。◆ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。	債券価格変動リスク、為替変動リスク	毎年9月6日	無期限	申込約定金額に対して、0.7875%(税抜0.75%)※平成26年4月1日以降は、0.84%(税抜0.8%)となります。	日々の純資産総額に対して年率0.5775%(税込)	なし
野村インデックスファンド・国内債券	◆わが国の公社債を実質的な主要投資対象とし、NOMURA-BPI総合の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いません。◆NOMURA-BPI総合は、野村證券株式会社が公表する、国内で発行された公募利付債券の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された債券ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。◆ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。	債券価格変動リスク	毎年9月6日	無期限	無料	日々の純資産総額に対して年率0.42%(税込)	なし
野村インデックスファンド・外国REIT	◆日本を除く海外の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券(一般社団法人投資信託協会規則に定める不動産投資信託証券をいいます。)を実質的な主要投資対象とし、S&P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いません。◆S&P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、円換算ベース)は、S&P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、ドルベース)を委託会社において円換算した指数です。◆実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。◆ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。	REITの価格変動リスク、為替変動リスク	毎年9月6日	無期限	申込約定金額に対して、0.7875%(税抜0.75%)※平成26年4月1日以降は、0.84%(税抜0.8%)となります。	日々の純資産総額に対して年率0.5775%(税込)	換金受付日の翌営業日の基準価額に対して0.3%
野村インデックスファンド・J-REIT	◆わが国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券(一般社団法人投資信託協会規則に定める不動産投資信託証券をいいます。)を実質的な主要投資対象とします。◆J-REITを実質的な主要投資対象とし、東証REIT指数(配当込み)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いません。◆東証REIT指数(配当込み)は、東京証券取引所に上場しているREIT全銘柄に投資した場合の投資成果(市場における価格の変動と配当金の受け取りを合わせた投資成果)を表す指数です。東京証券取引所に上場しているREIT全銘柄を対象とした時価総額加重平均を、2003年3月31日を1,000として指数化したものです。◆ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。	REITの価格変動リスク	毎年9月6日	無期限	申込約定金額に対して、0.7875%(税抜0.75%)※平成26年4月1日以降は、0.84%(税抜0.8%)となります。	日々の純資産総額に対して年率0.42%(税込)	換金受付日の翌営業日の基準価額に対して0.3%
野村インデックスファンド・外国株式・為替ヘッジ	◆外国の株式を実質的な主要投資対象とし、MSCI-KOKUSAI指数(円ベース・為替ヘッジあり)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いません。◆MSCI-KOKUSAI指数(円ベース・為替ヘッジあり)の動きに効率的に連動する投資成果を目指すため、株価指数先物取引等のデリバティブ取引ならびに為替予約取引をヘッジ目的外の利用も含め活用する場合があります。◆実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。◆ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。	株価変動リスク、為替変動リスク	毎年9月6日	無期限	申込約定金額に対して、0.7875%(税抜0.75%)※平成26年4月1日以降は、0.84%(税抜0.8%)となります。	日々の純資産総額に対して年率0.5775%(税込)	なし

「ファンズアイ」商品概要(インターネット専用)

ファンド名	ファンドの概要	リスク	決算日	信託期限	手数料	信託報酬	信託財産留保額
野村インデックスファンド・ 内外7資産バランス・為替ヘッジ型	◆国内および外国の各株式、国内、外国および新興国の各債券、国内および外国の各不動産投資信託証券(REIT)を実質的な主要投資対象とします。◆ファンドにおける各マザーファンドへの投資比率は、①国内株式マザーファンド 1/6 ②外国株式為替ヘッジ型マザーファンド 1/6 ③国内債券NOMURA-BPI総合マザーファンド 1/9 ④外国債券為替ヘッジ型マザーファンド 1/9 ⑤新興国債券マザーファンド 1/9 ⑥J-REITインデックス マザーファンド 1/6 ⑦海外REITインデックス為替ヘッジ型マザーファンド 1/6を基本(「基本投資割合」といいます。)とし、原則として毎月、リバランスを行ない、各マザーファンドの対象指数の月次リターンに、ファンドの各マザーファンドへの基本投資割合を掛け合わせた合成指数に連動する投資成果を目指して運用を行ないます。◆実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないます。◆ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。	株価変動リスク、REITの価格変動リスク、債券価格変動リスク、為替変動リスク	毎年9月6日	無期限	申込約定金額に対して、1.575%(税抜1.5%)※平成26年4月1日以降は、1.68%(税抜1.6%)となります。	日々の純資産総額に対して年率0.525%(税込)	換金受付日の翌営業日の基準価額に対して0.2%
野村インデックスファンド・ 外国債券・為替ヘッジ型	◆外国の公社債を実質的な主要投資対象とし、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジあり・円ベース)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行ないます。◆効率的な運用を行なうため、債券先物取引等のデリバティブ取引および為替予約取引をヘッジ目的外的の利用を含め活用する場合があります。◆実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないます。◆ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。	債券価格変動リスク、為替変動リスク	毎年9月6日	無期限	申込約定金額に対して、0.7875%(税抜0.75%)※平成26年4月1日以降は、0.84%(税抜0.8%)となります。	日々の純資産総額に対して年率0.5775%(税込)	なし
野村インデックスファンド・ 外国REIT・為替ヘッジ型	◆日本を除く海外の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券(一般社団法人投資信託協会規則に定める不動産投資信託証券をいいます。)を実質的な主要投資対象とし、S&P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、円ヘッジ)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行ないます。◆S&P先進国REIT指数は、S&Pの持つグローバル・インデックスであるS&Pグローバル株価指数から、REIT及びREITと同様の制度に基づく銘柄を抽出して算出するインデックスで、先進国に上場する不動産投資信託(REIT)及び同様の制度に基づく銘柄の浮動株修正時価総額に基づいて毎日算出されます。同指数の構成国や構成銘柄等については定期的に見直しが行なわれますので、変動することがあります。◆効率的な運用を行なうため、REIT指数先物取引、株価指数先物取引等のデリバティブ取引および為替予約取引をヘッジ目的外的の利用を含め活用する場合があります。◆実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないます。◆ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。	REITの価格変動リスク、為替変動リスク	毎年9月6日	無期限	申込約定金額に対して、0.7875%(税抜0.75%)※平成26年4月1日以降は、0.84%(税抜0.8%)となります。	日々の純資産総額に対して年率0.5775%(税込)	換金受付日の翌営業日の基準価額に対して0.3%
野村インデックスファンド・ 海外5資産バランス	◆外国および新興国の各株式、外国および新興国の各債券、外国の不動産投資信託証券(REIT)を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目的に運用を行なうことを基本とします。◆ファンドにおける各マザーファンドへの投資比率は、①外国株式MSCI-KOKUSAIマザーファンド 1/6 ②新興国株式マザーファンド 1/6③外国債券マザーファンド 1/6 ④新興国債券(現地通貨建て)マザーファンド 1/6⑤海外REITインデックス マザーファンド 1/3を原則として毎月、リバランスを行ない、各マザーファンドの対象指数の月次リターンに、ファンドの各マザーファンドへの基本投資割合を掛け合わせた合成指数に連動する投資成果を目指して運用を行ないます。◆実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。◆ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。	株価変動リスク、REITの価格変動リスク、債券価格変動リスク、為替変動リスク	毎年9月6日	無期限	申込約定金額に対して、1.575%(税抜1.5%)※平成26年4月1日以降は、1.68%(税抜1.6%)となります。	日々の純資産総額に対して年率0.63%(税込)	換金受付日の翌営業日の基準価額に対して0.2%

【投資信託をご購入される場合の留意点】

- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 投資信託は、設定・運用を投信会社が行う商品です。
- 投資信託の運用による損益は、投資信託を購入されたお客さまに帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（株式、債券など）に投資しますので、市場環境等により基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建て資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。したがって、元本・分配金は保証されているものではなく、基準価額の変動により損失を被り、投資元本を下回ることがあります。
- 当行でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 一部の投資信託には、信託期間中に中途換金できないものや、特定日にしか換金できないものがあります。
- 投資信託のお取引に関しては、クーリング・オフの適用はありません。
- お申込みの際は、最新の「契約締結前交付書面（目論見書および補完書面）」を交付いたしますので、内容を十分お読みのうえ、ご自身でご判断ください。

商号等 株式会社筑波銀行 登録金融機関 関東財務局長（登金）第44号
加入協会 日本証券業協会